

警報入力キット（別売品）取付要領書

⚠️ 安全に関するご注意



電気工事をする前に、
主電源を切ること。
感電のおそれあり。



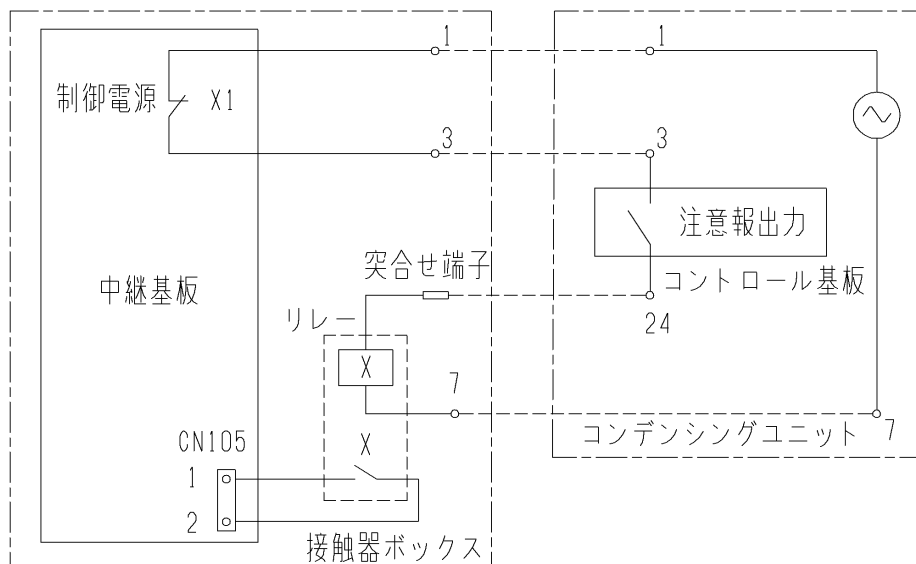
保護具を身に着けて
作業すること。
けがのおそれあり。

1. 同梱物の確認

本キットには、以下の部品が同梱されていますので、ご確認ください。

品名	外観	所要数
取扱要領書 (本書)		1
リレー		1
配線 (WIRE_1)		1
配線 (WIRE_2)		1
配線 (WIRE_3)		1
配線 (WIRE_4)		1
突合せ端子		1
M3.5×10ねじ		2
結束バンド		4
クランプ		2

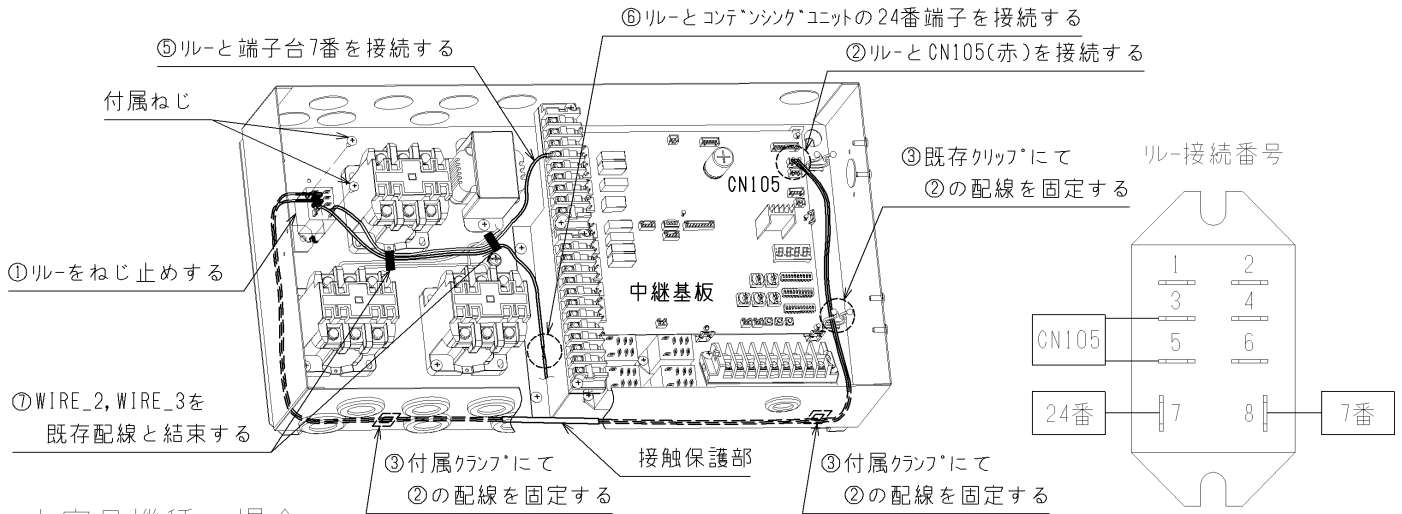
2. 電気回路図



3. 警報入力キット 取付手順

< 標準機種の場合 >

- ① リレーを下図の位置方向でねじ止めする。
 - ② WIRE_4をリレー端子3番と5番に接続し、コネクタを中継基板のCN105(赤)に接続する。
 - ③ 下図の位置に付属のクランプを取り付け(2か所)、下図の位置の既存クリップにて、
②の配線をBOX底面に這わせながら、基板に接触しない様に固定する(3か所)。
 - ④ WIRE_2、WIRE_3のビニールタイを取り外す。
 - ⑤ WIRE_3をリレー端子8番に接続し、端子台7番と接続する。
 - ⑥ WIRE_2をリレー端子7番に接続し、もう片端をストリップ後、接触器BOX内にて
付属の突合せ端子を用いてコンテナユニットの24番端子と接続する。
 - ⑦ WIRE_2、WIRE_3を下図の位置の既存配線に結束バンドで結束する(2か所)。
- ※ ③の固定時、配線接触保護のため、保護部が板金エッジ部にあることを確認すること。
 ※ ⑥の突合せ端子での接続は防塵のため、必ず触器BOX内で行うこと。
 ※ 本別売品のCN105端子接続部は極性ありません。



< 大容量機種の場合 >

- ① リレーを下図の位置方向でねじ止めする。
 - ② WIRE_1をリレー端子3番と5番に接続し、コネクタを中継基板のCN105(赤)に接続する。
 - ③ ②で余った配線を基板に接触しない様に、下図の位置の既存配線に結束バンドで結束する(2か所)。
 - ④ WIRE_3をリレー端子7番に接続し、端子台7番と接続する。
 - ⑤ WIRE_2をリレー端子8番に接続し、もう片端をストリップ後、接触器BOX内にて
付属の突合せ端子を用いてコンテナユニットの24番端子と接続する。
- ※ ⑤の突合せ端子での接続は防塵のため、必ず接触器BOX内で行うこと。
 ※ 本別売品のCN105端子接続部は極性ありません。
 ※ WIRE_2、WIRE_3のビニールタイは結束状態のまま取り付けること。

